

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.185

ギャラリー通信

Sep 2024

<https://www.silkland.co.jp>



《ノクターン》 F15

～ 生きる喜びを優美な花にこめて ～

モニーク・ジュルノー展

9月29日(日)～10月11日(金)

11:00-19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後4時閉廊

ごあいさつ

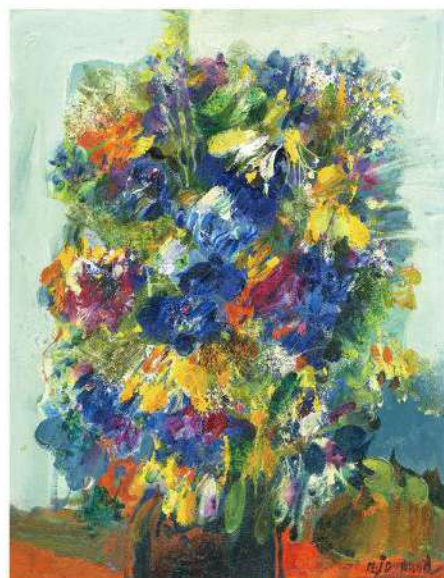
今年3月に88歳で逝去した、戦後フランス画壇の牽引者のひとりでもある画家モニック・ジュルノーが遺した作品展をご紹介します。当画廊ではこれまで2度の個展を開催いたしました。そのエレガントで夢あふれる色彩は今も多くの人々を魅了しています。サロン・ドートンヌの選考委員会部長を務め、フランス美術家協会会長職を歴任するなど、国内外で幅広く芸術の普及に貢献してきた生涯は、その人柄も愛され2000年前後には日本全国各地でファンを増やし豪華客船の内装などにも携わりました。パリ郊外や南仏の陽光のもと、在りし日の作家が伝えようとした自由な色や筆使いの先にある幸福感に包まれた展覧会であればと、願いこめてご案内申し上げます。

令和6年9月

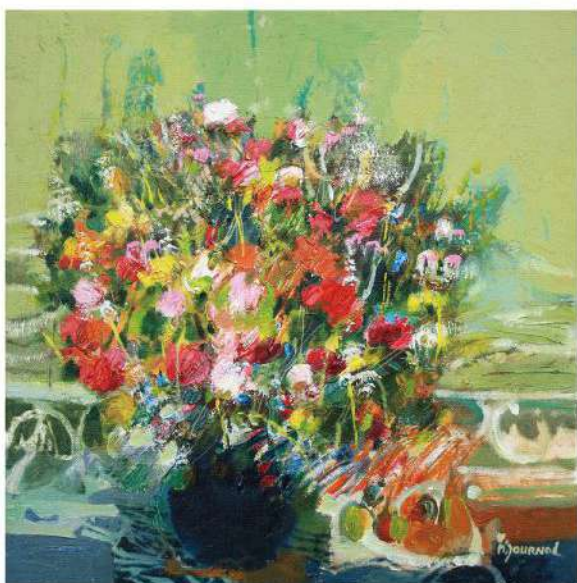
シルクランド画廊



《ヴァカンスの朝食》60×60cm



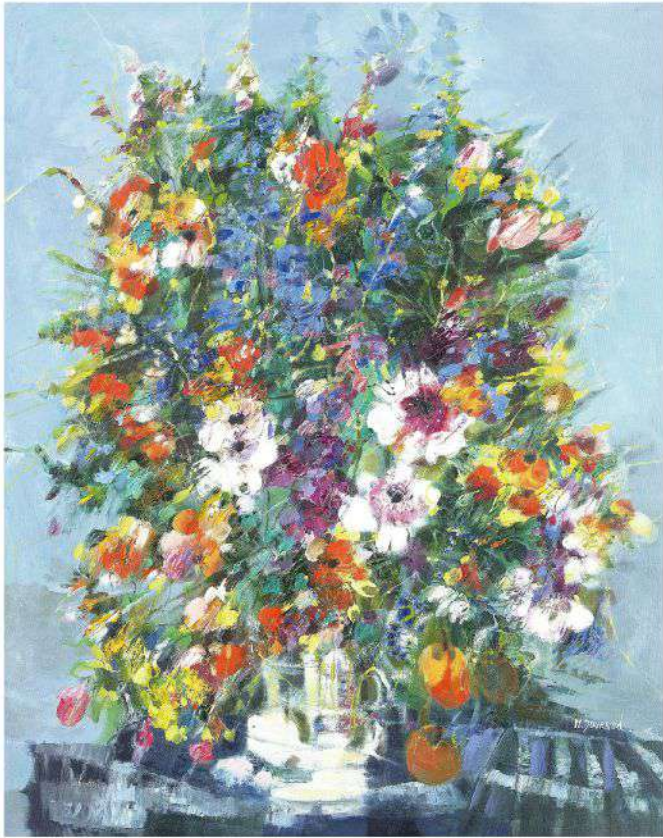
《夏の花》F5



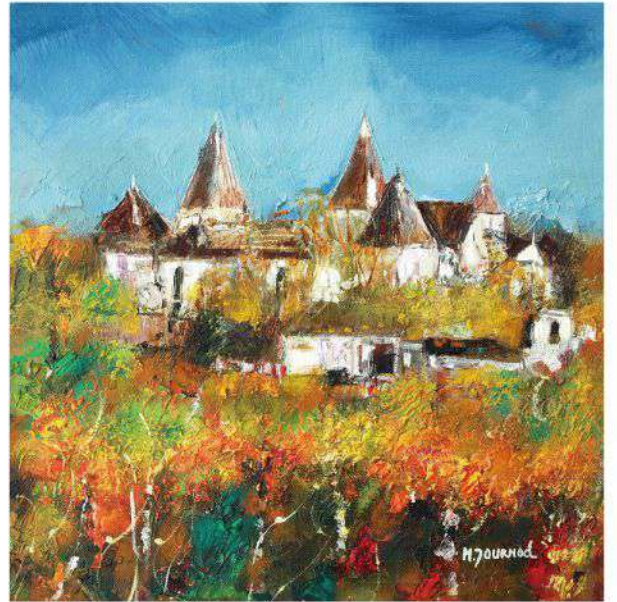
《ラ ブリーズ オ ブランタン》30×30cm



《草上の昼食》40×40cm



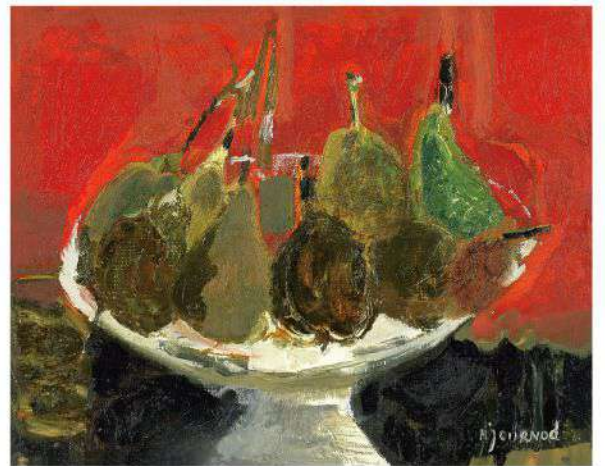
《喜びの花》F30



《色づく村》30×30cm



《レ ローズ ドウ モン ジャルダン》40×40cm



《夏の果実》F3



《ヴェルサイユの郊外》20×40cm

Information
展覧会情報



《碧海》WF3

10/12~27
古屋 麻里奈展

和柄を生かした吉祥模様や、愛らしい意匠を散りばめた動物画を紹介する当画廊2回目の個展。



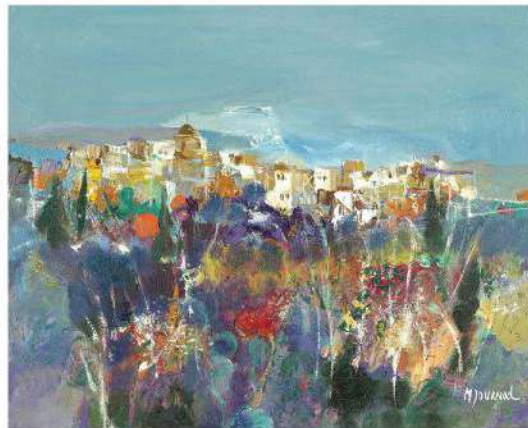
《天竺徳兵衛》110×90cm

10/28~11/2
大多和 誠展

幼い頃から和紙を用いた造形による作品を創作。歌舞伎の演目など様々な題材でご覧いただく初めての個展。



《ルミエール ド コクリコ》80×80cm



《ラヴェンダーの村》F3



《幸運》F10



モニーク・ジュルノー 略歴

1935年ローマ(イタリア)生まれ/ エコール デ ボザール シューペリエ(パリ国立高等美術大学)に学ぶ/ 1962年ローマ賞受賞/ 以降サロン デ アルティスト フランセ金賞、ル・サロン展金賞他、受賞歴多数/ 1964年以降欧米のギャラリーやゴーギャン美術館(タヒチ)にて展覧会開催等、国際的に活躍し、サロン・ドートニス選考委員会部長、フランス美術家協会会長を歴任/ 2000年以降、伊勢丹百貨店(現三越伊勢丹百貨店)を始め、全国の有名百貨店にて展覧会を開催/ 美術館出展・収蔵:パリ国立美術館(パリ)、エルミタージュ美術館(サンクトペテルブルク)他/ 2024年死去

モニーク・ジュルノーに寄せて

彼女が筆を取る瞬(とき)、詩情は軽やかな鋭いデッサンによって現され、そこにエレガントな色彩の音楽が奏でられる。

モニーク・ジュルノー、私たちが送る花束、人々を魅了する才能、心に刻まれるその名前。大切な詩集に挟んだ花びらの葉。

ポール・アンビユ(1930-2010)
フランス芸術家協会(ル サロン)元名誉会長

シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

<https://www.silkland.co.jp> e-mail galler@silklnd.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

